

✠049 シェマの祈り

シェマの祈りは、ユダヤ人が朝夕唱えるべき祈りとされ、三つの部分から構成されている。

◆Ⅰ：申命記 06：04

聞け、イスラエルよ。我らの神、主は唯一の主である。 ➡ヤハウエ (Yahweh) = 唯一の神

06：05

あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。

06：06

➡神←愛→民(神と民とは愛の関係)

今日わたしが命じるこれらの言葉を心に留め、

06：07

子供たちに繰り返し教え、家に座しているときも道を歩くときも、寝ているときも起きているときも、これを語り聞かせなさい。

06：08

更に、これをするしとして自分の手に結び、覚えとして額に付け、

06：09

あなたの家の戸口の柱にも門にも書き記しなさい。

◆Ⅱ：申命記 11：13

もしわたしが今日あなたたちに命じる戒めに、あなたたちがひたすら聞き従い、あなたたちの神、主を愛し、心を尽くし、魂を尽くして仕えるならば、

11：14

わたしは、その季節季節に、あなたたちの土地に、秋の雨と春の雨を降らせる。あなたには穀物、新しいぶどう酒、オリーブ油の収穫がある。

11：15

わたしはまた、あなたの家畜のために野に草を生えさせる。あなたは食べて満足する。

11：16

あなたたちは、心変わりして主を離れ、他の神々に仕えそれにひれ伏さぬよう、注意しなさい。

11：17

さもないと、主の怒りがあなたたちに向かって燃え上がり、天を閉ざされるであろう。雨は降らず、大地は実りをもたらさず、あなたたちは主が与えられる良い土地から直ちに滅び去る。

11：18

あなたたちはこれらのわたしの言葉を心に留め、魂に刻み、これをするしとして手に結び、覚えとして額に付け、

11：19

子供たちにもそれを教え、家に座しているときも道を歩くときも、寝ているときも起きているときも、語り聞かせ、

11：20

あなたの家の戸口の柱にも門にも書き記しなさい。

◆Ⅲ：民数記 15：37

主はモーセに言われた。

15：38

イスラエルの人々に告げてこう言いなさい。代々にわたって、衣服の四隅に房を縫い付け、その房に青いひもを付けさせなさい。

15：39

それはあなたたちの房となり、あなたたちがそれを見るとき、主のすべての命令を思い起こして守り、あなたたちが自分の心と目の欲に従って、みだらな行いをしないためである。

15：40

あなたたちは、わたしのすべての命令を思い起こして守り、あなたたちの神に属する聖なる者となりなさい。

15：41

わたしは、あなたたちの神となるために、あなたたちをエジプトの国から導き出したあなたたちの神、主である。わたしはあなたたちの神、主である。

聞け イスラエル
(シエマー イスラエル)

ゆっくりと

シエ マー イスラ エル アド ナイ エロ

ハイ スー アド ナイ エ ハード

ルフ シエケ ボード マル フート レオ

ラム グア エード

→Shema Yisrael

シエマ Shema (ヘブライ語)：聞け

トラー(ユダヤ教のヘブライ語で記された聖書「タナハ」における最初の「モーセ五書」)中で最も神聖と考えられている申命記6：4以下。

「聞け、イスラエルよ。我らの神、主は唯一の主である。」とあり、手に結び、額につけ、門口に書き記せとあるので、ユダヤ人たちは文字どおりにそれを実行している。

申命記 06:08／11:18

←これをしるしとして自分の手に結び、覚えとして額に付け、

聖句を日々、唱えるだけではなく、上記「申命記」I・IIの聖句と「出エジプト記」13:1～16を記した羊皮紙を「テフィラ(tefilah)」または「ヒラクティリー(phylactery)」という小さな箱に入れて、祈りの際に額や左腕に取り付けなければならない。「主はモーセに仰せになった。『すべての初子を聖別してわたしにささげよ。イスラエルの人々の間で初めに胎を開くものはすべて、人であれ家畜であれ、わたしのものである。』モーセは民に言った。「あなたたちは、奴隷の家、エジプトから出たこの日を記念しなさい。主が力強い御手をもって、あなたたちをそこから導き出されたからである。酵母入りのパンを食べてはならない。あなたたちはアビブの月のこの日に出発する。主が、あなたに与えると先祖に誓われた乳と蜜の流れる土地、カナン人、ヘト人、アモリ人、ヒビ人、エブス人の土地にあなたを導き入れられるとき、あなたはこの月にこの儀式を行わなければならない。七日の間、酵母を入れないパンを食べねばならない。七日目には主のための祭りをする。」(出エジプト記 13:01～16)

